

検事正 あいさつ

横浜地方検察庁検事正

まつ した ひろ こ
松 下 裕 子



昭和43年生まれ
任官年 平成5年東京地方検察庁検事
経歴 山形地方検察庁検事正
法務省人権擁護局長
法務省刑事局長
最高検察庁刑事部長を経て
令和7年7月から現職

横浜地方検察庁のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。
検事正の松下でございます。

神奈川県は、お住まいの方や、通勤・通学の方が多く、また、大きな港があって物流の一大拠点ということもあり、様々な犯罪が発生しています。県内の皆さまの、安全で安心な暮らしを守るため、警察など関係機関ともよく連携して、悪質な犯罪を見逃さず、適正手続の下で、検察の役割を果たしていきたいと思えます。

また、近年検挙された刑法犯の約半数が再犯と言われています。再犯を防ぐことは、犯罪を減らすことにつながります。新たな被害を生まないためには、まず、罪を犯した人が反省して二度と犯罪に手を染めないという意味を持つことが大事ですが、そういう人が社会に戻った時に地域で受け入れられ、やり直す機会が与えられるということも重要だと思えます。そうした面についても、保護観察所などの関係機関とも連携して、県内の皆さまの御理解を得ていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。